

2021年度 一般財団法人関東大学バレーボール連盟 臨時理事会 議事録

1. 日時：2021年3月10日（水）18：00～
2. 会場：Zoom リモート会議
3. 出席者：議決権を持つ役員30名 出席者24名（過半数を超えたため理事会成立）
4. 議長：高野 和弘
5. 議題：① 春季リーグ戦 大会運営方法
② 春季リーグ戦 開催要項
③ 男女下部 練習状況等アンケート集計結果
④ 2021年度大会運営指針
⑤ 競技登録委員会について
⑥ その他
6. 議事内容
 - ① 春季リーグ戦 大会運営方法
 - ・春季リーグ戦の大会運営方法（案）についての説明があった。
 - ・男子1部の青山学院大学は、男子1部の大学と比べて練習量が不足しているため、一週遅れて試合に参加する可能性があるとの報告があった。
 - ・入替戦を実施せず、男女2部は順位をつける大会が実施された場合1チームのみ自動昇格とする。
 - ・学生が主審を行う可能性があるとの説明があった。
 - ・各大学の交通手段については今後行われる監督会議での意見によって決定するとの説明があった。
 - ・賛成多数により、2021年度春季関東大学バレーボールリーグ戦の開催が承認された。
 - ② 春季リーグ戦 開催要項
 - ・2021年度春季関東大学バレーボールリーグ戦開催要項（案）についての説明があった。
 - ・開催期間は定められているが、会場の状況によっては延期する可能性があるとの説明があった。
 - ・競技方式が決定していない中、エントリーの期間が短いのではないかと指摘を受け、エントリーの期限が男子1部は3月16日まで、その他の部は3月23日までに変更された。
 - ・競技登録委員会ですらに話し合い、内容を深めていくとの説明があった。
 - ・2021年度関東大学バレーボールリーグ戦大会運営ガイドラインについての説明があった。
 - ・2021年度春季関東大学バレーボールリーグ戦新型コロナウイルス対応指針（案）についての説明があった。
 - ・「基本的な本人の対応」「基本的なチームの対応」に関しては、バレーボールリーグ機構のガイドラインを参考にして記述しているとの説明があった。
 - ③ 男女下部 練習状況等アンケート集計結果
 - ・男女下部現状確認及び春季リーグ参加意思等の調査（2月27日現在）、男女下部活動状況概要についての説明があった。
 - ・活動意思があっても時間や人数の制限があり、満足に練習ができていない学校が多いとの報告があった。
 - ・3月9日に行われた競技登録委員会にて、直轄外についてはプロジェクトチームを作成し、理事の方と下部担当の学生で話し合い、進めていくとの説明があった。
 - ・直轄外リーグには相談役として、日置氏・並木氏・大庭氏・二宮氏・平本氏・森野氏が推薦された。
 - ・下部リーグ担当の学生を増やした方が良いのではないかとのご意見を受け、今後話し合いを進めていくとの説明があった。
 - ④ 2021年度大会運営指針
 - ・2021年度大会運営指針についての説明があった。
 - ・2021年度大会運営指針について再度確認後、全日本学連に周知する必要があると説明があった。
 - ・男子部の女子マネージャー、女子部の男子マネージャーは問題なく認めるとの説明があった。

- ⑤ 競技登録委員会について
- ・競技登録委員会での決定事項についての説明があった。
 - ・2020年度試合出場回数を、直轄下部共に、春季リーグ及び秋季リーグを0回とし、2021年度のみ5年目の登録を特例的に認めることについて、反対多数により否決となった。
 - ・2020年度試合出場回数の取り扱いについては、直轄下部共に、春季リーグ及び秋季リーグの出場回数をそれぞれ1回とみなし、2021年度のみ5年目の登録申請がある場合には、個別に検討することとなった。
- ⑥ その他
- ・大会の補助役員になる学生にフェイスシールド着用を義務付けるかについての質問があり、科学研究委員会と話し合い、決定していくとの説明があった。
 - ・川合委員長より、ビーチバレーボール委員会に、新たに門脇氏を推薦したとの報告があった。

以 上
一般財団法人関東大学バレーボール連盟